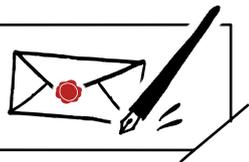


## 協議体通信

— その2 —



地域でかかえる困りごとの解決に向けて、自分たちにできることを話し合う場「協議体」が市内9地区にあります。今回は北橘地区を紹介します。

### たちばな支援の会(北橘地区)「幸せをつなぐ黄色いベンチプロジェクト」を開始!

“たちばな支援の会”は、平成29年に北橘地区内の有志により発足しました。高齢者家庭等の困りごとに対し、「地域助け合い活動」を推進しています。月1回の定例会議を開催しているほか、具体的な活動として、①粗大ゴミ等収集支援(16地区中14地区で実施)②除草・樹木伐採・清掃活動(上小室地区で実施)③地域ふれあい活動(八崎第一地区で実施)を行っています。

そして新たに、高齢者等が移動する際の「休憩場所・交流場所・見守り・居場所づくり」などを目的に、前橋市桂萱地区等で実施されている活動を参考にしながら「幸せをつなぐ黄色いベンチプロジェクト」を開始しました。

最初の設置場所として愛宕山ふるさと公園を選び、令和5年11月に北橘中学校美術部の皆さんに塗装や描画をお願いしました。

今後も地区内の教育機関、企業、店舗等と連携を図り、助け合い活動の輪を広げていきます。



## ～地区社協の活動紹介～



社協では9地区にある各地区社会福祉協議会活動を支援しており、地域の特性に合わせた事業を推進しています。

### 3地区目

金島地区社会福祉協議会は、自治会や民生委員児童委員協議会、生涯学習推進員、ボランティアグループ等各種団体から選出された70人の役員によって構成され、地域福祉の増進のため活動しています。

今年度は「金島地区ふれあい夏祭り」を4年ぶりに開催することができました。地区社協の役員だけでなく、地元の中学生の協力もあり、盛大に開催することができました。今後も、地域福祉活動を推進して、地域の特性や強みを活かした事業を実施していきます。

